

令和3年度 環境技術産学公民連携公募型共同研究事業の 研究テーマを募集します！

川崎市では、多様化、複雑化する環境課題の解決に向けて、企業・大学・研究機関等と連携し、先進的な環境技術やネットワーク等を活用した共同研究事業に取り組んでいます。この事業では、共同研究者に対して研究に必要なフィールドの提供や研究費用の一部支援などを行うことで新たな環境技術等の研究・開発を支援し、その成果を市内の環境改善につなげることを目指しています。

特に近年、脱炭素社会の実現に向けた技術・製品の開発などの推進が急務となっていることから、共同研究者の知見が特に必要で特定期間内に成果を得ることが期待できる脱炭素化に向けた研究・開発を次のとおり募集します。

1 募集対象事業

「脱炭素社会の構築」に該当し、研究成果が市内に還元でき、緩和策や適応策につながること等が期待できるものとします。

2 申請対象者

企業、大学、研究機関などとし、いずれも法人格を有するもの（川崎市外の法人も可）

※申請に当たり、別途資格要件を定めています。詳細は下記ホームページを御覧ください。

※単独の法人での申請も可能です。

3 募集期間 令和3年4月21日（水）～令和3年6月15日（火）（必着）

4 研究期間 令和3年7月中頃～令和4年3月

※本研究事業は、申請当初に設定した研究スケジュールに基づき、最長で令和5年度末まで研究を継続実施することができます。

（次年度以降の研究実施には、年度毎に実施する継続審査にて継続が認められる必要があります。令和5年度末までの研究実施を保証するものではありません。）

5 研究費用 上限200万円の範囲内で研究を委託します。

6 申請方法

必ず事前相談のうえ、申請書類を環境総合研究所に提出してください。

【ホームページ】

<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000127525.html>

【問合せ先】

川崎市環境総合研究所 宝田

電話 044-276-8964 FAX 044-288-3156

【募集する研究事業】

【研究分野】

脱炭素社会の構築

脱炭素・温暖化対策に関するもの等

脱炭素化に向けた研究

脱炭素社会の実現に向けた取組の一つとして脱炭素化技術・製品の開発などの推進が挙げられます。そこで本事業では、共同研究者の知見が特に必要で特定期間内に成果を得ることが期待できる脱炭素化に向けた研究・開発を募集・採択いたします。

例)

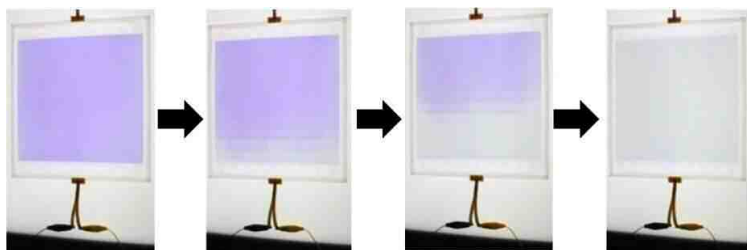
- 再生可能エネルギーの普及拡大に資する技術開発・実証
- 家庭やオフィスビル等における効果的かつ新たな省エネ対策の提案・実証
- 工場・事業場等におけるCO₂排出削減に資する技術開発・実証
(例:新たな生産技術・生産工程の開発、工場排熱など未利用エネルギーの有効活用など)
- 農地からの温室効果ガス削減に資する次世代農業等の技術開発・実証

【実施中の共同研究事業の一例】

●オフィスの空調の省エネに貢献する調光ガラス開発 / 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 [研究分野] 脱炭素社会の構築

近年、オフィスや商業施設において、高層化やオープンスペース化が進み、外壁に開放的な窓が多く使用されていますが、その多くは日差しを防ぐためにブラインド等が設置されており、遮光と眺望の両立が課題となっています。

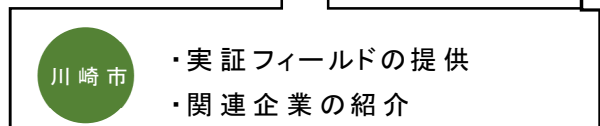
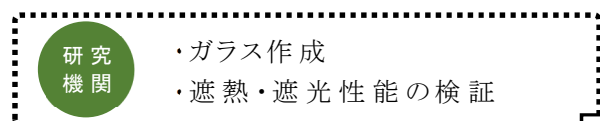
この研究では、既存の窓枠に設置可能で遮光部分と透明部分の割合を自由に変えることができるEC調光ガラスの遮熱・遮光性能等の検証を行い、スマートで効率的な遮光と空調の省エネ化を目指しています。



グラデーション可能な調光ガラス



研究所内に設置した調光ガラス



【目指す成果】

- 研究機関
- ・製造における市内チェーンの構築
 - ・大型化に向けた製造プロセスの確立
-
- 川崎市
- ・市内企業との連携による技術集積
 - ・市内オフィスビルの脱炭素化促進